

教育に関する事務の管理及び執行の  
状況の点検及び評価結果報告書

【令和6年度分】



時と水ゆったり流れる  
平川市

令和7年11月  
平川市教育委員会

## はじめに

平川市教育委員会は、「あふれる笑顔 暮らし輝く 平川市」の実現に向けて、未来を切り拓く子どもたちの育成、生涯にわたるスポーツライフの推進、知識と経験があふれる生涯学習の推進、感性をはぐくむ文化芸術の振興に努め、「郷土への愛着と誇りを持ち、健やかで、こころ豊かなひとづくり」を目指した教育を推進しています。

その中で、令和6年度は、第2次平川市長期総合プラン後期基本計画の3年目に当たり、魅力あるひとづくりを基本目標に、健やかなひとづくりとこころ豊かなひとづくりの基本政策に則し、教育施策の推進に努めてまいりました。

本報告書は、当該年度に実施した事務事業について点検及び評価した結果をとりまとめたものであり、作成に当たっては、地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、点検及び評価の客観性を一層確保するため、各分野に精通した学識経験者の意見を求め、それを反映させました。

本報告書は、議会へ提出するとともに、公表することで、市民への説明責任を果たし、今後の教育施策の更なる充実につなげてまいりたいと考えております。

市民の皆様には、本報告書をご覧いただき、本市の教育に対する取組みについてご理解を深めていただければ幸いです。

今後も、市民の皆様信頼される教育行政を推進してまいりますので、より一層のご理解とご協力をお願いいたします。

令和7年11月

平川市教育委員会

### 地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抄）

（教育に関する事務の管理及び執行の点検及び評価等）

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第4項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

## 目 次

1	令和6年度教育委員会の活動状況	
(1)	教育委員構成	1
(2)	教育委員会会議状況	1～4
(3)	その他の活動状況	4～5
2	教育委員会における事務の点検・評価	
(1)	自己点検・評価の実施状況	6
(2)	具体的な点検・評価の方法	6
3	教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価	
(1)	シート1	
	教育委員会が管理及び執行する事務	7
(2)	シート2	
	教育委員会が管理及び執行を教育長に委任する主な事務	8
(3)	事務事業評価表	9～31

# 1 令和6年度教育委員会の活動状況

期間：令和6年4月1日～令和7年3月31日

## (1) 教育委員構成

教育行政における責任体制の明確化など、教育委員会改革として「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」が平成27年4月に改正され、教育長と教育委員長の仕事を一本化した、新教育委員会制度が始まりました。

平川市では、平成30年2月26日に教育長が市長より任命され、新教育委員会制度に移行しております。

令和6年4月1日現在

職名	氏名	任期	備考
教育長	須々田 孝 聖	令和6年2月26日～令和9年2月25日	(2期)
委員	葛 西 万 博	令和4年2月26日～令和8年2月25日	(3期) 教育長職務代理者
委員	加 藤 恒 有	令和3年3月6日～令和7年3月5日	(1期)
委員	工 藤 泰 子	令和3年6月11日～令和7年6月10日	(1期)
委員	清 藤 文 仁	令和5年3月8日～令和9年3月7日	(1期)
委員	丹 代 真由美	令和6年2月25日～令和10年2月24日	(1期)

令和7年3月31日現在

職名	氏名	任期	備考
教育長	須々田 孝 聖	令和6年2月26日～令和9年2月25日	(2期)
委員	葛 西 万 博	令和4年2月26日～令和8年2月25日	(3期) 教育長職務代理者
委員	加 藤 恒 有	令和7年3月6日～令和11年3月5日	(2期)
委員	工 藤 泰 子	令和3年6月11日～令和7年6月10日	(1期)
委員	清 藤 文 仁	令和5年3月8日～令和9年3月7日	(1期)
委員	丹 代 真由美	令和6年2月25日～令和10年2月24日	(1期)

## (2) 教育委員会会議状況

毎月（原則第4火曜日開催）の定例会を計12回開催しました。また、令和7年3月には、臨時会を1回開催しました。

議案及び資料については、平川市教育委員会の事務の委任等に関する規則に則し、案件の整理を行い、議案様式を統一するなど会議運営について工夫しました。

また、審議が長時間にわたる場合は資料の事前配布等の工夫を行い、より慎重な審議を行いました。

会議終了後は、教育委員会の透明性・公平性を図る観点から、会議録を作成し、市ホームページで公開しました。

会議	開催日時	議案番号等	内容	結果
(令和6年) 第4回 定例会	4月23日 14:00～	議案第13号 議案第14号 議案第15号 議案第16号 議案第17号 議案第18号  議案第19号  議案第20号 議案第21号 議案第22号 議案第23号 議案第24号  各課報告	市内小・中学校の夏季一斉閉庁について 平川市いじめ防止対策審議会委員の委嘱について 平川市教育支援委員会委員の委嘱について 平川市社会教育委員の委嘱について 令和6年度奨学金新規貸与者の決定について 平川市教育委員会事務局の組織等に関する規則の一部を改正する規則案について 平川市文化センター条例施行規則の一部を改正する規則案について 平川市生涯学習センター条例施行規則の一部を改正する規則案について 平川市公民館条例施行規則の一部を改正する規則案について 平川市図書館条例施行規則の一部を改正する規則案について 平川市郷土資料館条例施行規則の一部を改正する規則案について 平川市運動施設条例施行規則の一部を改正する規則案について 日程等	可決 可決 可決 可決 可決 可決  可決  可決 可決 可決 可決 可決  可決
第5回 定例会	5月21日 14:00～	報告第10号 議案第25号 議案第26号  各課報告	社会教育委員の委嘱について 平川市スポーツ推進審議会委員の委嘱について 平川市学校給食センター運営委員会委員の委嘱について 日程等 平川市学校給食費等助成金交付要綱の一部改正について	承認 可決 可決
第6回 定例会	6月25日 14:00～	報告第6号 議案第27号  議案第28号 議案第29号  各課報告	令和6年度教育費6月補正予算について 平川市学校給食センター運営委員会委員の委嘱について 平川市教育委員会職員の人事異動について 平川市教育委員会事務局の組織等に関する規則の一部を改正する規則案について 日程等 平川市就学援助事業実施要綱の一部改正について 平川市特別支援教育就学奨励費支給要綱の一部改正について 平川市立小中学校統合準備委員会設置要綱の制定について	承認 可決  可決 可決  承認 可決

会議	開催日時	議案番号等	内容	結果
第7回 定例会	7月23日 14:00～	議案第30号 各課報告	令和7年度使用中学校用教科用図書採択について 日程等	可決
第8回 定例会	8月27日 14:00～	議案第31号 議案第32号 各課報告	平川市文化財保護審議会委員の解職について 平川市郷土資料館運営協議会委員の解職について 日程等 平川市学校教育振興会補助金交付要綱の一部を 改正する告示について	可決 可決
第9回 定例会	9月24日 14:00～	報告第7号 各課報告	令和6年度教育費9月補正予算について 日程等	承認
第10回 定例会	10月22日 14:00～	各課報告	日程等	承認
第11回 定例会	11月26日 14:00～	報告第8号 報告第9号 議案第33号 各課報告	工事の請負契約について 財産の取得について 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検 及び評価について 日程等	承認 承認 可決
第12回 定例会	12月24日 14:00～	報告第10号 報告第11号 報告第12号 議案第34号 議案第35号 議案第36号 議案第37号 各課報告	平川市文化センター条例の一部を改正する条例 案について 平川市公民館条例の一部を改正する条例案につ いて 令和6年度教育費12月補正予算について 平川市文化センター条例施行規則の一部を改正 する規則案について 平川市公民館条例施行規則の一部を改正する規 則案について 令和6年度平川市教育委員会被表彰者の決定に ついて 平川市教育委員会職員の人事異動について 日程等 令和7年平川市教育委員会開催日程(案)について	承認 承認 承認 可決 可決 可決 可決
(令和7年) 第1回 定例会	1月21日 14:00～	議案第1号 各課報告	令和6年度平川市教育委員会被表彰者の決定に ついて 日程等 住所異動等に伴う区域外等就学者一覧(令和6 年分)	可決
第2回 定例会	2月13日 14:00～	議案第2号 議案第3号 議案第4号 議案第5号	令和7年度学校教育指導の方針と重点(案)につ いて 令和7年度社会教育行政の方針と重点(案)につ いて 令和7年度平川市図書館運営の方針と重点(案) について 令和7年度スポーツ行政の方針と重点(案)につ いて	可決 可決 可決 可決

会議	開催日時	議案番号等	内容	結果
		議案第 6 号 議案第 7 号 議案第 8 号 各 課 報 告	令和 7 年度平川市学校給食センター運営の方針と重点（案）について 第 4 次平川市子ども読書活動推進計画（案）について 県費負担教職員の人事異動について 日程等 令和 6 年度平川市立小・中学校卒業式告辞について 令和 6 年度平川市立小・中学校卒業式日程について 令和 7 年度平川市立小・中学校入学式祝辞について 令和 7 年度平川市立小・中学校入学式日程について 学校給食費の改定について 平川市学校給食食物アレルギー対応マニュアル（概要）について	可決 可決 可決
第 1 回 臨時会	3 月 1 8 日 14 : 00 ~	議案第 9 号	平川市教育委員会職員の人事異動について	
第 3 回 定例会	3 月 2 5 日 14 : 00 ~	報告第 1 号 報告第 2 号 報告第 3 号 報告第 4 号 議案第 1 0 号 議案第 1 1 号 各 課 報 告	令和 7 年度教育関係当初予算について 令和 6 年度教育費 3 月補正予算について 平川市非常勤特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例案について 平川市立小学校及び中学校設置条例の一部を改正する条例案について 平川市立学校学校医、学校歯科医及び学校薬剤師に関する規則の一部を改正する規則案について 平川市立小学校及び中学校の通学区域に関する規則の一部を改正する規則案について 日程等	承認 承認 承認 承認 可決 可決

### (3) その他の活動状況

① 市議会定例会等への出席

教育長が、本会議、一般質問、臨時会等に出席し、必要に応じて教育行政に関する答弁を行いました。

② 学校訪問について

学校運営の実態把握を目的として実施している、小学校 9 校、中学校 4 校の学校訪問については、令和 5 年度より、これまでの年 2 回（前期・後期）から年 1 回に変更し、学校経営方針を中心に現状や課題等について、校長、教頭及び教務主任と意見交換を行い、共通認識を深めました。

訪問日	訪問校等
6月17日	竹館小、平賀東小、平賀西中
6月18日	小和森小、猿賀小
6月19日	大坊小、尾上中
6月20日	碓ヶ関中・小、平賀東中
6月24日	柏木小、金田小、松崎小

③ その他行事について

入学式・成人式・表彰式等の式典等に積極的に参加し、子どもたちの教育活動の現状把握に努めました。

また委員としての幅広い識見を養うため、積極的に委員同士の情報共有を図り、本市の教育行政の資質向上に努めました。

## 2 教育委員会における事務の点検・評価

### (1) 自己点検・評価の実施状況

① 学識経験を有する者の活用

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第2項の規定に基づき、学識経験を有する方の知見を活用するため、令和7年10月16日に「点検評価アドバイザー会議」を開催。

点検評価アドバイザーからいただいた意見を本報告書の原案作成に反映させました。

※令和7年度点検評価アドバイザー

村上 薫 氏 [元平川市立平賀東中学校長]

成田 裕一 氏 [NPO法人平川市スポーツ協会理事長]

② 点検・評価

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第1項の規定に基づき、令和7年11月の教育委員会において、点検及び評価を行いました。

### (2) 具体的な点検・評価の方法

点検・評価は、次のとおり行いました。

① 教育委員会の令和6年度の活動状況について、本報告書にまとめて点検を行いました。

② シート1

教育委員会が管理・執行する事務（教育委員会の会議に諮られる事項）について、進捗状況や、会議での審議状況を踏まえて点検を行いました。

③ シート2

教育委員会が管理・執行を教育長に委任する主な事務事業について、その成果等を踏まえ、SからDの評価を行いました。

評価の基準

達成度	評価内容
S	大幅に達成している（150%以上）
A	達成している（100%以上）
B	ほぼ達成している（80%以上）
C	おおむね達成している（60%以上）
D	達成していない（60%未満）

### 3 教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価

#### 1 教育委員会が管理及び執行する事務

項目	点検
(1) 教育行政の基本方針を決定すること	教育行政の運営に関する一般方針については、年度末に教育委員会で各課の方針と重点を定め、「平川市の教育」の中で平川市教育委員会主要施策として公表している。各課では、方針に基づいて、教育行政の運営に努めた。
(2) 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価に関すること	教育委員会の活動及び教育委員会が管理・執行する事務、並びに教育委員会が管理執行を教育長に委任する事務等について、点検評価アドバイザーの意見を参考に点検・評価を行い、教育委員会で承認を受け、議会に提出した。また、市ホームページに掲載し周知した。
(3) 学校、公民館、図書館その他の教育機関の設置及び廃止を決定し、並びにその敷地を選定すること	該当事例なし
(4) 1件の予定価格が500万円を超える教育財産の取得を市長に申し出ること	該当事例なし
(5) 県費負担教職員の懲戒及び県費負担教員たる校長の任免その他の進退について内申すること	学校管理運営規則及び学校職員服務等に関する規程に基づき、服務規律等の確保に努めた。また、毎月開催の定例校長会において、定期的に服務規律のマニュアルを提示し、具体的に指導し、交通違反、交通事故、体罰等の防止に努めた。 更には、校長の任免について、教育委員会に諮った。
(6) 教育長、事務局長、課長、館長、施設長及び所長の任免その他の人事に関すること	教育委員会職員の人事異動に関し、教育委員会に諮った。
(7) 教育委員会規則を制定し、又は改廃すること	教育委員会規則の制定等については、定例の教育委員会に諮り、委員の意見を聞きながら、慎重かつ的確に審議した。
(8) 教育予算その他市議会の議決を経るべき議案について市長に意見を申し出ること	教育委員会関係の条例制定や一部改正、予算、工事の請負契約等について、教育委員会に諮り、意見を求めた。
(9) 法令に定める附属機関の委員の任免、委嘱又は解職に関すること	各課で委嘱している各種委員の任命及び委嘱について、法令で規定されているものを教育委員会に諮り、意見を求め、採決した。
(10) 学齢児童及び生徒の就学すべき学校の区域を設定し、又はこれを変更すること	該当事例なし
(11) 教科用図書を採択すること	令和7年度使用中学校用教科用図書について、最終決定するため教育委員会に諮り、意見を求め、採決した。

## 2 教育委員会が管理及び執行を教育長に委任する主な事務

基本目標	基本政策	個別目標	具体的事務事業	評価	No	担当部署
魅力あるひとづくり	健やかなひとづくり	未来を切り拓く子どもたちの育成	学校図書整備	B	1	学校教育課
			学校教育振興会補助金	A	2	〃
			学校改築	A	3	〃
			小学校・中学校施設維持管理	A	4	〃
			学校給食の充実	A	5	学校給食センター
			平川市教職員研修	A	6	指導課
			英語検定料補助金	A	7	〃
			学力向上対策（学習支援員配置）	A	8	〃
			指導主事による学校訪問	A	9	〃
			いじめ防止対策	A	10	〃
			放課後子ども教室	A	11	生涯学習課
	生涯にわたるスポーツライフの推進	軽スポーツ巡回教室	B	12	スポーツ課	
		スポーツデー	A	13	〃	
		平川市スポーツ大会参加補助金	A	14	〃	
		トップアスリート教室	A	15	〃	
	こころ豊かなひとづくり	互いに尊重し共生しあえる社会の形成	男女共同参画啓発事業	B	16	生涯学習課
			知識と経験があふれる生涯学習の推進	ひらかわの寺子屋	B	17
		感性をはぐくむ芸術文化の振興	定例おはなし会	B	18	平川市図書館
			図書館利用促進事業	B	19	平川市図書館
			公共ホール音楽活性化事業	B	20	文化ホール
		文化財保護	A	21	郷土資料館	
		郷土資料や文化の周知・活用	A	22	郷土資料館	

# 事務事業評価表

事業 No. 1

事務事業名	学校図書整備	担当 部署	学校教育課
-------	--------	----------	-------

## 1. 概要

平川市 長期総合プランの体系	基本目標	1	魅力あるひとづくり
	基本政策	1-1	健やかなひとづくり
	個別目標	2	未来を切り拓く子どもたちの育成
	主要施策	1	学校教育環境の充実
事業年度	令和6年度		
事業の目的	読書から得られる集中力、認識力等の醸成に資するため、文部科学省の定める「学校図書館図書標準」を基に学校図書の充実に向けた整備を行う。		

## 2. 実施方法・実績

### 【実施方法】

各校の学級数や児童・生徒に応じて図書予算を配分し、文部科学省の定める「学校図書館図書標準」に対する充足率を高める。

- (1) 実績額合計 ・小学校 2,035,125円 ・中学校 1,496,095円  
 (2) 学校図書標準充足率 ・小学校 91% (前年99%) ・中学校 90% (前年83%)  
 全学校 91% (前年93%)  
 (3) 館田建設から寄附を受け、図書の購入費に充てた。  
 ・館田建設：竹館小、平賀東小 各2万円

### 【実績】

学校図書購入実績額・充足率内訳

小学校名	実績額	充足率	中学校名	実績額	充足率
金田	321,530円	69%	尾上	421,775円	96%
猿賀	212,234円	84%	平賀西	614,115円	82%
柏木	211,860円	74%	平賀東	336,994円	90%
大坊	140,954円	102%	碓ヶ関	123,211円	95%
小和森	348,821円	110%	計	1,496,095円	90%
松崎	198,671円	98%			
竹館	185,385円	106%			
平賀東	276,850円	87%			
碓ヶ関	138,820円	91%			
計	2,035,125円	91%			

※計の充足率は各学校の充足率の平均値である。

【事業費】 事業費総額 3,540千円(当初予算3,500千円+寄附40千円) 【うち国・県補助 0千円】

## 3. 評価

<b>B</b>	<p>国の定める「学校図書館図書標準」を目標に、各校で図書の整備がなされ、全ての中学校において前年度に比べ充足率が向上した。しかし、小学校においては、前年度に比べ充足率が向上した学校がある一方、破損や老朽化に伴い図書を廃棄した結果、充足率が前年度に比べ低下した学校もあった。</p> <p>各校の充足率の維持・向上のため、充足率が低い又は蔵書の老朽化が著しい学校には、より重点的に予算配分するなど対策を講じる必要がある。</p>
----------	--

# 事務事業評価表

事業 No. 2

事務事業名	学校教育振興会補助金	担当 部署	学校教育課
-------	------------	----------	-------

## 1. 概要

平川市 長期総合プランの体系	基本目標	1 魅力あるひとづくり
	基本政策	1-1 健やかなひとづくり
	個別目標	2 未来を切り拓く子どもたちの育成
	主要施策	2 生きる力をはぐくむ学校教育の充実
事業年度	令和6年度	
事業の目的	平川市立小・中学校間の連携強化に関わる事業及び部活動等の大会派遣に対し補助金を交付することにより、学校教育・スポーツ・文化芸術の振興に寄与する。	

## 2. 実施方法・実績

### 【実施方法】

部活動等の大会派遣に対する補助金交付のほか、市内小・中学校間の連携事業に係る事業（文集ひらかわ、学校保健会、児童・生徒作品展）に対する補助金の交付を行う。

### 【実績】

学校教育振興会補助金内訳

事業名		実績額	備考
① 部活動等の大会派遣費		6,090,100円	延べ56大会
②連携事業費	文集ひらかわ	453,000円	
	学校保健会	57,000円	
	児童・生徒作品展	90,000円	
計		6,690,100円	

【事業費】 事業費総額 6,691千円（うち国・県補助 0千円）

## 3. 評価

<b>A</b>	<p>小・中学校間の連携事業では文集ひらかわの発行、学校保健会の運営、児童生徒作品展の開催など、職員の意欲的な取組みにより学校間の連携強化が図られた。</p> <p>また、部活動の大会派遣費は補助金の活用により、スポーツ・文化の振興に寄与することができ、保護者の負担軽減が図られた。</p>
----------	---

# 事務事業評価表

事業 No. 3

事務事業名	学校改築	担当 部署	学校教育課
-------	------	----------	-------

## 1. 概要

平川市 長期総合プランの体系	基本目標	1 魅力あるひとづくり
	基本政策	1-1 健やかなひとづくり
	個別目標	2 未来を切り拓く子どもたちの育成
	主要施策	1 学校教育環境の充実
事業年度	令和6年度	
事業の目的	老朽化した学校の改築を行い、安全・安心な教育環境を維持する。	

## 2. 実施方法・実績

### 【実施方法】

耐力度調査実施により危険改築の要件を満たした校舎及び屋内運動場について、設計業務を行う。

設計が完了した施設は、国庫補助（負担金及び交付金）等を活用して工事を実施する。

### 【実績】

#### 金田小学校改築事業

消耗品費（各種消耗品）	97,825円
手数料（中間検査、引越作業など）	1,747,205円
委託料（工事監理、旧校舎解体・外構設計）	39,402,000円
工事請負費（校舎改築・体育館改修工事）	1,692,134,400円
備品購入費（カーテン、机、椅子など）	38,988,860円
合計	1,772,370,290円

【事業費】 事業費総額 1,772,371千円（うち国補助 375,656千円）

### 【金田小学校改築工事事業計画】

令和2年度：耐力度調査

3年度：校舎改築工事基本・実施設計

4年度：同上

5年度：校舎改築工事 20%

6年度：校舎改築工事 80%、体育館改修工事

旧校舎解体工事实施設計、外構工事实施設計

7年度：新校舎開校、旧校舎解体工事

8年度：外構工事

## 3. 評価

A	<p>令和5年度から着手している金田小学校改築工事が計画どおりに完工した。</p> <p>今後も計画どおりに事業を進め、工期内に完成するよう業者との連携を密にし ながら、安全・安心な教育環境の充実を図っていく。</p>
---	---

# 事務事業評価表

事業 No. 4

事務事業名	小学校・中学校施設維持管理	担当 部署	学校教育課
-------	---------------	----------	-------

## 1. 概要

平川市 長期総合プランの体系	基本目標	1 魅力あるひとづくり
	基本政策	1-1 健やかなひとづくり
	個別目標	2 未来を切り拓く子どもたちの育成
	主要施策	1 学校教育環境の充実
事業年度	令和6年度	
事業の目的	学校施設の不具合が生じた箇所を工事・修繕し、安全・安心な教育環境の維持管理に努める。	

## 2. 実施方法・実績

### 【実施方法】

電気設備や消防設備、遊具などは、定期的に保守管理を行い、状況把握に努める。

また、学校施設や備品の破損等については、速やかに状況を確認し、緊急度・優先度の高いものから修繕等を実施する。

### 【実績】

#### (1) 小学校の主な工事・修繕

修繕料	7,993,663円	小和森小学校スラブ制御システム修繕ほか
小学校総合計	7,993,663円	

#### (2) 中学校の主な工事・修繕

尾上中学校トイレ内壁補修工事	220,000円	
尾上中学校エレベーター改修工事	598,070円	
平賀西中学校エレベーター改修工事	6,050,000円	
平賀東中学校側溝修繕工事	3,069,000円	
修繕料	4,359,047円	平賀東中学校防火設備修繕ほか
中学校総合計	14,296,117円	

【事業費】 事業費総額 22,290千円（うち国補助 0千円）

## 3. 評価

<b>A</b>	<p>尾上中学校及び平賀西中学校のエレベーター改修工事、平賀東中学校の側溝修繕工事などを実施し、教育環境の充実に努めることができた。</p> <p>学校施設の修繕については、施設や設備の点検結果のほか、学校からの要望を受けて現地確認を行うなど、優先順位を決めて計画的に実施した。</p>
----------	---

# 事務事業評価表

事業 No.5

事務事業名	学校給食の充実	担当 部署	学校給食センター
-------	---------	----------	----------

## 1. 概要

平川市 長期総合プランの体 系	基本目標	1 魅力あるひとづくり
	基本政策	1 健やかなひとづくり
	個別目標	2 未来を切り拓く子どもたちの育成
	主要施策	1 学校教育環境の充実
事業年度	令和6年度	
事業の目的	ぬくもりのある学校給食を提供するため、衛生管理の徹底などが円滑に行えるよう管理運営体制の充実を図るとともに、第3次平川市食育推進計画に掲げられた、地元農産物利用率の目標値20%の達成を目指す。	

## 2. 実施方法・実績

### 【実施方法】

- (1) 栄養士等による調理員に対する衛生管理指導を実施するほか、調理業務受託業者による衛生管理研修会を行い、調理員の衛生管理に関する知識と意識付けによって、衛生管理の徹底を図る。
- (2) 地元農産物利用率目標達成のため、農家などから直接購入できるよう農産物供給者を募集して、地元農産物の利用を促進しながら、子どもたちに喜ばれる魅力的な給食献立の創意工夫に努める。

### 【実績】

- (1) 衛生管理の徹底、調理員の意識向上により食中毒防止が図られ、効率的に業務に取り組み、給食を定時に提供できた。
- (2) 野菜などの生産農家に地元農産物供給者として登録をしてもらい、直接食材を購入するなど、地元農産物の利用促進を図ったところ、野菜及びりんご等の使用量が増加し、地元産農産物利用率の目標値20%を達成することができた。

#### ①学校給食センター食数等

基本食数 (令和6年5月1日現在)	令和6年度 給食日数	令和6年度 総食数
2,276食/日	199日	430,549食

#### ②農産物利用率

年 度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
地 元	19.2%	19.5%	20.2%	19.5%	20.6%	21.3%
県内(地元含む)	62.9%	63.4%	62.5%	61.4%	64.8%	63.7%

【事業費】 事業費総額 286,426千円（うち 国補助なし、県補助 18,394千円）

## 3. 評価

<b>A</b>	<p>衛生管理等の徹底を図ることにより、ノロウイルス感染症及び食中毒等の発生を予防でき、豪雪による交通事情の影響で配送の遅延はあったものの、安全安心な給食を各小中学校へ提供することができた。</p> <p>地元農産物利用率については、食材卸売業者から地元産食材を優先的に購入したり、市内の農家から直接野菜等を購入したことにより、前年度に比べ使用量が増加し、目標値20%を達成することができた。</p> <p>今後も、安全安心な給食を提供するため、引き続き地元並びに県内農産物の利用に努め、利用率を高めていく。</p>
----------	--

# 事務事業評価表

事業 No. 6

事務事業名	平川市教職員研修	担当 部署	指導課
-------	----------	----------	-----

## 1. 概要

平川市 長期総合プランの体系	基本目標	1 魅力あるひとづくり
	基本政策	1-1 健やかなひとづくり
	個別目標	2 未来を切り拓く子どもたちの育成
	主要施策	1 学校教育環境の充実
事業年度	令和6年度	
事業の目的	教員としての専門性を高め、資質の向上を図ることにより、授業を核にした生き生きとした学級づくりの推進に資するとともに、学校運営への参画意欲を高め、平川市の学校教育の活性化を目指す。	

## 2. 実施方法・実績（具体的に記載）

### 【実施方法】

市内の小・中学校教職員を対象とした研修会、講座を実施する。

### 【実績】

管理職及び管理職として期待される教員には、その自覚と学校運営に参画する意欲を高めることができた。

また、学級担任等には、ICTの活用や学級経営で求められる明確な視点を与えられたことにより、教科指導や生徒指導の指導力向上を図ることができた。加えて、参集型、オンライン型等、状況や意図に合わせた形態での研修等を実施することもできた。

#### 研修会・講座開催実績

講座名	実施年月日	参加者	実施形態
平川市教師力向上講座①	令和6年 5月31日	31名	オンライン
平川市小・中学校教職員全員研修講座	令和6年 7月23日	193名	参集
平川市夏季研修講座	令和6年 7月29日	22名	参集
平川市教師力向上講座②	令和6年 9月20日	20名	参集
平川市幼保小連携研修会	令和6年 12月25日	39名	参集
教頭・教務主任研修会	令和7年 1月17日	25名	参集
特別支援教育担当者会議（同上）	令和7年 1月21日	26名	オンライン

【事業費】 事業費総額 52千円（うち国・県補助 0千円）

## 3. 評価

<b>A</b>	オンライン授業等実施のスキル向上のため、一部の実施形態をオンライン型としたり、会議に研修内容を盛り込んだりして、学力向上、ICT活用、SOSの受け止め方教育、インターネット・ゲーム依存の理解と支援など、学習指導要領の趣旨を踏まえた内容の他、生徒指導に関わる内容等教育課題に即した講座を開催し、講義や演習を通して市内教員の資質向上を図った。今後も実態を踏まえて、より実践的な研修内容を工夫し、教員の指導力向上を図っていく。
----------	--

# 事務事業評価表

事業 No. 7

事務事業名	英語検定料補助金	担当 部署	指導課
-------	----------	----------	-----

## 1. 概要

平川市 長期総合プランの体系	基本目標	1 魅力あるひとづくり
	基本政策	1-1 健やかなひとづくり
	個別目標	2 未来を切り拓く子どもたちの育成
	主要施策	2 生きる力をはぐくむ学校教育の充実
事業年度	令和6年度	
事業の目的	英語検定料を補助することで、受検機会を増やし、英語への関心を高めることを目指す。	

## 2. 実施方法・実績（具体的に記載）

<p><b>【実施方法】</b> 英語検定2級～5級を受検する生徒の保護者（申請者）に対し、準会場（市内の学校を会場とするもの）検定料の3分の2の額を補助する。また、補助回数を1人2回までとする。 ※文部科学省及び青森県では、3級以上の英語力のある生徒を6割以上とする育成を目標としている。</p> <p><b>【実績】</b> 準会場（学校を会場とするもの）の検定実施となった5～6月、9～10月、1月に合わせて年3回、また塾や校外会場（オンライン等）にて受検した者に対して補助金交付を行った。 準2級受検者19名のうち補助申請者は17名、3級受検者55名のうち補助申請者は50名、4級受検者33名のうち補助申請者は27名、5級受検者16名のうち補助申請者は13名であった。合計受検者数126名のうち補助申請者は110名で、<u>申請率は87.3%</u>であった。</p> <p><b>【事業費】</b> 事業費総額 317千円（うち国・県補助 0千円）</p>
---

## 3. 評価

<b>A</b>	<p>令和6年度の合計受検者数は、126人であった。令和5年度の212人と比較すると大きく下回った。平川市で最も生徒数が多い、平賀西中学校が令和6年度より準会場としての検定実施を行わなかったことが大きく影響していると考えられる。また、合格率は、約64%で、昨年度とほぼ同様であった。</p> <p>令和6年度の補助申請率は、87.3%と、令和5年度の68.4%を大きく上回った。これは、新たに電子申請を始めたことや申請回数が増えたこと、補助申請が保護者に浸透してきたことによるものと思われる。今後は、受検者数増加に向けて、西中学校での準会場実施を1回でも行えるようになるなど、より一層事業効果が高まるように努めていく。</p>
----------	---

# 事務事業評価表

事業 No. 8

事務事業名	学力向上対策（学習支援員配置）	担当課	指導課
-------	-----------------	-----	-----

## 1. 概要

平川市 長期総合プランの体系	基本目標	1 魅力あるひとづくり
	基本政策	1-1 健やかなひとづくり
	個別目標	2 未来を切り拓く子どもたちの育成
	主要施策	1 学校教育の環境の充実
事業年度	令和6年度	
事業の目的	市内全小・中学校に学習支援員を配置し、個に応じたきめ細かな指導の充実を図り、子どもたちの学力向上を目指す。	

## 2. 実施方法・実績（具体的に記載）

### 【実施方法】

学習支援員19名を、すべての小・中学校に1～2名配置し、授業における個別支援に努めるほか、中学校においては長期休業中も学習支援を行う。適切な支援の在り方についてスキルアップを図るため、各種訪問時等において必要な指導・助言を行う。

### 【実績】

小学校9校では各校の実態に合わせて、学力向上重点学年や教科（主に算数）に応じて配置し、学級担任との連携のもと支援を行った。

中学校4校では、主に数学、英語を中心に配置を行い、学習理解の程度に合わせた個別支援を行った。

各種訪問時に管理職等に学習支援員の有効な活用の仕方について指導助言することができた。

### 学習支援員報酬等支給実績

支援員19名（小学校12名、中学校7名）	
報酬（時給1,100円）＋期末手当＋勤勉手当	17,626,825円
通勤手当(対象19名)	1,037,571円
総支給額	18,664,396円

※その他、共済費（雇用保険、労務災害保険）は人事支出によるため明記なし。

【事業費】 事業費総額 18,665千円（うち国・県補助 0千円）

## 3. 評価

<b>A</b>	<p>子どもたちに発言を促したり、気付いていない視点を示したりするなど、児童生徒一人一人の実態を把握し、個に寄り添いながら学習意欲を引き出しつつ、学ぶ楽しさを実感させることで、基礎学力の定着・向上が図られた。</p> <p>学級担任等との連携を一層充実させるために、管理職等に有効な活用の仕方について指導・助言するとともに、支援員の確保や個々の支援員の資質向上を更に図るよう努めていく。また、今後は、学校のニーズに合わせた支援員の増員も検討していきたい。</p>
----------	---

# 事務事業評価表

事業 No. 9

事務事業名	指導主事による学校訪問	担当 部署	指導課
-------	-------------	----------	-----

## 1. 概要

平川市 長期総合プランの体系	基本目標	1 魅力あるひとづくり
	基本政策	1-1 健やかなひとづくり
	個別目標	2 未来を切り拓く子どもたちの育成
	主要施策	2 生きる力をはぐくむ学校教育の充実
事業年度	令和6年度	
事業の目的	指導主事が直接学校を訪問し、学校運営等に関わる現状把握と諸問題解決について指導・助言を行う。	

## 2. 実施方法・実績（具体的に記載）

### 【実施方法】

計画訪問、要請訪問（学校からの要請）、生徒指導訪問（長期休業明け及び必要に応じた随時の訪問）を実施する。

### 【実績】

#### （1）計画訪問

各校の教育課題への取組状況を把握するとともに、授業への具体的な指導・助言をし、授業力向上に寄与できた。

#### （2）要請訪問

授業実践に対する具体的な指導・助言を通して、教員の研修意欲を高めることができた。

#### （3）生徒指導訪問

計画的な訪問、必要に応じた随時の訪問を通して、児童生徒の状況を把握し、問題行動等の未然防止、事案対処に資することができた。長期休業明けに市内全小中学校を訪問し、長期休業中の児童生徒の行動についての実態把握及び対応への指導・助言により、問題行動の減少といじめ防止等の効果的な取組について共通理解を図ることができた。

#### 学校訪問実施状況

訪問内容 / 実施月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
計画訪問		2校	11校							
要請訪問			1校		1校	1校	4校	7校		
生徒指導訪問	随時	随時	随時	随時	5校	8校	随時	随時	随時	13校

【事業費】 事業費総額 20千円（うち国・県補助 0千円）

## 3. 評価

<b>A</b>	平川市学校教育指導の方針と重点を確実に伝達するとともに、校内研修が一層充実するよう、全体会を復活させたり、一部分科会方式にしたりするなど実施方法を工夫・改善しながら、具体的かつ適切に指導・助言を行った。今後も、教育課程の管理や授業改善等についての指導・助言を継続していく。
----------	--

# 事務事業評価表

事業 No. 1 0

事務事業名	いじめ防止対策	担当 部署	指導課
-------	---------	----------	-----

## 1. 概要

平川市 長期総合プランの体系	基本目標	1 魅力あるひとづくり
	基本政策	1-1 健やかなひとづくり
	個別目標	2 未来を切り拓く子どもたちの育成
	主要施策	3 学校・家庭・地域の連携・協働の推進
事業年度	令和6年度	
事業の目的	市、学校、家庭、地域住民、その他関係機関と連携し、いじめ防止等の対策を総合的かつ効果的に推進する。	

## 2. 実施方法・実績（具体的に記載）

<p><b>【実施方法】</b></p> <p>(1) 定期的な指導主事訪問等で各校のいじめ防止等への取組状況を把握し、必要に応じて指導・助言をする。</p> <p>(2) 各校にいじめ等に係る報告書を毎月提出させるとともに、特に、保護者対応（いじめの報告）や暴力行為への対応等について必要に応じて指導・助言をする。</p> <p>(3) 各校にインターネットトラブル事例集（第8版）をデータ配付し、ネットによるいじめの発生を未然に防ぐよう、保護者への周知・啓発について指導する。</p> <p>(4) 平川市いじめ問題対策連絡協議会と平川市いじめ防止対策審議会を運営し、関係機関との連携を図る。</p> <p><b>【実績】</b></p> <p>各校におけるいじめ問題に関する理解が深まり、いじめの積極的認知や早期対応に繋がり、いじめ防止対策を推進することができた。また、関係機関との連携やインターネットトラブル事例集（第8版）のデータ配付等により、ネットトラブルに係る情報を各校に提供することによって、現在増えてきているネットトラブルの未然防止にもつなげることができた。</p> <p><b>【事業費】</b> 事業費総額39千円（うち国・県補助 0千円） 審議会等38,060円（報酬31,200+費用弁償6,860） インターネットトラブル事例集（改訂版）0円</p>
---

## 3. 評価

<b>A</b>	いじめ問題に関する理解が深化したことにより、いじめを早期に発見し、解消に向けた取組に繋げることができている。引き続き、いじめ防止の実効性を高めるために関係機関との連携を強化するとともに、いじめやその積極的な認知について、より一層保護者や地域住民への周知に努める。
----------	---

# 事務事業評価表

事業 No. 1 1

事務事業名	放課後子ども教室	担当 部署	生涯学習課
-------	----------	----------	-------

## 1. 概要

平川市 長期総合プランの体系	基本目標	1 魅力あるひとづくり
	基本政策	1 健やかなひとづくり
	個別目標	2 未来を切り拓く子どもたちの育成
	主要施策	3 学校・家庭・地域の連携
事業年度	令和6年度	
事業の目的	放課後の子どもたちの安全安心な活動拠点（居場所）を設け、地域の方々の協力を得て、子どもたちとともに体験活動や地域住民との交流活動等の取り組みを実施することにより、子どもたちが地域社会の中で、心豊かに健やかに育まれる環境づくりを推進する。	

## 2. 実施方法・実績

<p><b>【実施方法】</b>          協働活動支援員や協働活動サポーター（地域のボランティア団体）に運営を依頼し、「読み聞かせ」「ものづくり」、「レクリエーション」、「スポーツ」教室などを開催し、計画的に活動拠点（居場所）を確保する。</p> <p>(1) わくわくひらかわ教室（平賀・尾上地区） 年9回（あみまつハウス）          (2) わくわく碓ヶ関教室（碓ヶ関地区） 年4回（h &amp; f プラス）          (3) わくわく遊び体験教室（放課後児童クラブと連携） 年1回（あみまつハウス、市内児童クラブ）</p> <p><b>【実績】</b>          わくわくひらかわ教室を文化センター、わくわく碓ヶ関教室を碓ヶ関公民館で実施した。</p> <p>(1) わくわくひらかわ教室 開催回数9回 参加者 延べ204名（年度当初受付29名）          (2) わくわく碓ヶ関教室 開催回数4回 参加者 延べ45名          (3) わくわく遊び体験教室 開催回数1回 参加者 22名</p> <p><b>【事業費】</b> 事業費総額 303千円（うち県補助 201千円）</p>
---

## 3. 評価

<b>A</b>	<p>本事業は、地域の大人や他校の子どもたちが、様々な体験や交流ができる重要な場となっている。令和6年度も様々な体験活動を実施し、気付きや考える力が養われたものとする。</p> <p>参加者の意見を聞いたところ概ね好評であり、多様な児童に対して支援員・サポーターが柔軟に対応している。今後もより多くの地域の方々を巻き込んで事業を展開したい。</p>
----------	--

# 事務事業評価表

事業 No. 1 2

事務事業名	軽スポーツ巡回教室	担当 部署	スポーツ課
-------	-----------	----------	-------

## 1. 概要

平川市 長期総合プランの体系	基本目標	1 魅力あるひとづくり
	基本政策	1-1 健やかなひとづくり
	個別目標	3 生涯にわたるスポーツライフの推進
	主要施策	2 スポーツ・レクリエーション活動の充実
事業年度	令和6年度	
事業の目的	市民スポーツ推進のため、市民の要望に応じ平川市スポーツ推進委員を派遣し、軽スポーツの指導及び普及を図る。	

## 2. 実施方法・実績

### 【実施方法】

市民の要望に応じた出前教室を25名のスポーツ推進委員が実施する。

- (1) 広報、ホームページによる事業の周知
- (2) 軽スポーツを希望する団体からの申請受付
- (3) スポーツ推進委員の調整・派遣
- (4) 実績報告・謝金支払

### 【実績】 巡回教室開催実績

内 容	件数	参加者	推進委員	備 考
体操教室	6	63	13	町居こども園3件、中央こども園3件
軽スポーツ教室	2	14	4	町居こども園
親子レク教室	3	119	9	猿賀小1年、松崎小3年、柏木小2年
わくわくひらかわ教室	1	28	2	あまみつハウス
ウォーキングの前に軽スポーツで体を動かそう	1	30	2	平賀歩行会
合 計	13	254	30	

【事業費】 事業費総額 90千円（うち国・県補助 0千円）

## 3. 評価

<b>B</b>	<p>平川市スポーツ推進委員を講師に、市民の要望に応じた出前教室を行うことで、スポーツへの親しみが深まり、市民のスポーツ意識と健康意識の向上につながっている。</p> <p>前年の実績と比べて、件数で4件減ったことからB評価とした。</p> <p>今後は、軽スポーツ巡回教室の周知を強化し、年齢に関わらず広く市民に軽スポーツを通じたスポーツの普及に努めることとする。</p>
----------	---

# 事務事業評価表

事業 No. 13

事務事業名	スポーツデー	担当 部署	スポーツ課
-------	--------	----------	-------

## 1. 概要

平川市 長期総合プランの体系	基本目標	1 魅力あるひとづくり
	基本政策	1-1 健やかなひとづくり
	個別目標	3 生涯にわたるスポーツライフの推進
	主要施策	2 スポーツ・レクリエーション活動の充実
事業年度	令和6年度	
事業の目的	生涯にわたって心身とも明るく健康な生活を送ることができるよう、市民が気軽にスポーツに親しむ場を設け、健康づくり・体力づくり及びスポーツに対する意識の高揚を図る。	

## 2. 実施方法・実績

<p><b>【実施方法】</b>          ひらかわドリームアリーナにおいて、以下のとおり開催した。          (1) 平賀保育園、日の出こども園によるアトラクション          (2) 準備体操 青の煌めきダンス（インストラクターはスポーツ推進委員）          (3) 競技体験          参加者を3組に分け、ウエイトリフティング、エアロビック、インディアカ、グラウンド・ゴルフ、モルックの競技体験を実施する。</p> <p><b>【実績】</b>          スポーツ推進委員、NPO法人 平川市スポーツ協会、平川市インディアカ協会の協力を得てイベントを開催し、158名の参加者となった。          参加者内訳：平賀保育園35名、日の出こども園13名、一般参加者110名</p> <p><b>【事業費】</b> 事業費総額 407千円（うち国・県補助 0千円）</p>
--

## 3. 評価

<b>A</b>	<p>市民の健康づくり・体力づくり及びスポーツに対する意識の高揚を図ることができた。</p> <p>順位を競わない形式とし、国スポ競技体験が中心の内容としたことで、幅広い年代の多くの市民がスポーツに親しみ、終始、和気あいあいとした明るい雰囲気であった。</p> <p>今後もスポーツ推進委員や各団体の協力を得ながら、スポーツ・レクリエーションの普及振興を図りたい。</p>
----------	--

# 事務事業評価表

事業 No. 1 4

事務事業名	平川市スポーツ大会参加補助金	担当 部署	スポーツ課
-------	----------------	----------	-------

## 1. 概要

平川市 長期総合プランの体系	基本目標	1 魅力あるひとづくり
	基本政策	1-1 健やかなひとづくり
	個別目標	3 生涯にわたるスポーツライフの推進
	主要施策	3 夢に向かう競技スポーツの推進
事業年度	令和6年度	
事業の目的	市内小・中学生及びスポーツ少年団等のスポーツ活動の振興を目的に、東北大会・全国大会などに参加するための交通費等一部経費を助成する。	

## 2. 実施方法・実績

### 【実施方法】

市内小・中学生が県大会等の成績により、東北大会・全国大会などに参加するための交通費等一部経費（学校教育振興会補助金交付要綱対象者を除く）を助成する。

- (1) 東北や全国大会の出場権を得た個人または団体から申請を受ける。
- (2) スポーツ課で精査した後、財政課に提出し交付決定される。
- (3) 申請者より請求を受け補助金を交付する。
- (4) 大会終了後、申請者より実績報告を受け補助金を精算する。

助成金（小学生）：北東北（秋田・岩手） 10,000円、北海道 20,000円、南東北（宮城・山形・福島）15,000円、関東、甲信 25,000円、北陸、東海 30,000円、近畿 45,000円、中国 50,000円、四国 60,000円 九州 65,000円、沖縄 75,000円

助成金（中学生、監督等）：北東北（秋田・岩手） 10,000円、北海道 30,000円、南東北（宮城・山形・福島）25,000円、関東、甲信 40,000円、北陸、東海 50,000円、近畿 80,000円、中国 85,000円、四国 105,000円 九州 125,000円、沖縄 135,000円

### 【実績】 補助金交付実績一覧

申請種目	交付件数	交付人数	支給額	主な開催地
ソフトテニス	12	36	922,000	宮城県、岡山県 他
ソフトボール	4	54	1,229,000	秋田県、宮城県 他
軟式野球	10	101	2,704,000	石川県、東京都 他
空手	7	30	847,000	宮城県、東京都 他
卓球	1	1	10,000	秋田県
新体操	2	2	50,000	秋田県
陸上	1	2	87,000	三重県
バドミントン	5	15	570,000	福島県、京都府 他
ボクシング	2	2	50,000	秋田県、茨城県
サッカー	1	15	650,000	岡山県
合計	45	258	7,119,000	

【事業費】 事業費総額 7,119千円（うち国・県補助 0千円）

## 3. 評価

<b>A</b>	<p>令和6年度は本補助金を活用し、小・中学生選手（監督・コーチを含む）258名が東北大会・全国大会に出場する結果となり、各団体等の活動振興及びスポーツに対する意欲向上が図られた。交付人数は前年度より73名増加した。</p> <p>今後は、広報紙や市ホームページ等のほか、校長会等で制度の周知を図り、多くの児童・生徒に補助金が交付されるよう努める。</p>
----------	--

# 事務事業評価表

事業 No. 15

事務事業名	トップアスリート事業	担当 部署	スポーツ課
-------	------------	----------	-------

## 1. 概要

平川市 長期総合プランの体系	基本目標	1	魅力あるひとづくり
	基本政策	1-1	健やかなひとづくり
	個別目標	3	生涯にわたるスポーツライフの推進
	主要施策	3	夢に向かう競技スポーツの推進
事業年度	令和6年度		
事業の目的	小中学生を対象に、トップアスリートと一緒に様々な競技を経験し、気軽にスポーツに親しむ機会を創出し、トップアスリートから専門的な技術指導を受ける場を設け、スポーツへの魅力発見やチャレンジにつなげ、健康づくり・体力づくり及びスポーツに対する意識の高揚を図る。		

## 2. 実施方法・実績

<p><b>【実施方法】</b> 平賀屋内運動場（ひらかドーム）において、トップアスリートによる「ソフトボール教室」を実施する。</p> <p>開催日：令和6年12月28日（土）</p> <p>①小学生の部 24名参加 ②中学生の部 39名参加</p> <p><b>【実績】</b> 講師：唐牛 彩名（日立サンディーバ所属 女子TOP日本代表） 須藤 志歩（豊田自動織機シャイニングベガ所属 U-19日本代表） 後藤 希友（トヨタレッドテアリーズ所属 2021東京五輪金メダリスト） ※所属は開催当時の団体名</p> <p><b>【事業費】</b> 事業費総額 499千円</p>
--

## 3. 評価

<b>A</b>	令和6年度のトップアスリート教室はソフトボール競技1種目にしぼったため、参加人数は63名と前年に比べ170名減少したものの、市内に2団体あるソフトボールチームに所属するすべての小・中学生が参加し、スキルアップにつながる専門的な技術指導を受けることができた。また、講師と参加者との交流が図られ、ソフトボールの普及に繋がった。
----------	---

# 事務事業評価表

事業 No. 1 6

事務事業名	男女共同参画啓発事業	担当 部署	生涯学習課
-------	------------	----------	-------

## 1. 概要

平川市 長期総合プランの体系	基本目標	1 魅力あるひとづくり
	基本政策	2 こころ豊かなひとづくり
	個別目標	2 男女共同参画意識の醸成
	主要施策	1 男女共同参画の広報・啓発の推進
事業年度	令和6年度	
事業の目的	第4次平川市男女共同参画推進プランに基づき、男女がお互いの人権を尊重し、自分らしさを十分に生かしながら、一人ひとりが生活面や、精神的、経済的において自立し、いきいきと輝くことができる社会を実現することを目的に啓発事業を実施する。	

## 2. 実施方法・実績

<p><b>【実施方法】</b></p> <p>(1) 情報誌による広報 年2回、情報誌「きあらひらかわ」において、国の制度周知や県内市内の身近な情報を発信し男女共同参画に関する広報活動を行う。</p> <p>(2) 講演会による啓発 年1回、市民向けの講演会を実施し、男女共同に関する知識の啓発をする。</p> <p><b>【実績】</b></p> <p>(1) 情報誌による広報 広報ひらかわ8月号及び1月号に「きあらひらかわ」のページを設け広報活動を行った。</p> <p>(2) 講演会による啓発 「自己肯定感がUP！子どもにかける魔法の言葉」をテーマに講演会を実施し、男女共同参画に関する知識を啓発した。参加者55名（オンライン含む）</p> <p><b>【事業費】</b> 講師謝金 37千円</p>
--

## 3. 評価

<b>B</b>	<p>啓発事業として、これまで、国の制度や男女共同参画に関する身近な活動の情報発信を広報誌で2回発行し、啓発のため外部講師による講演会を年1回実施してきた。講演会については、オンラインの併用で参加者の増加につながった。今後も男女共同参画推進につながる身近なテーマの選定と、周知方法等の工夫が課題となっている。</p>
----------	--

# 事務事業評価表

事業 No. 17

事務事業名	ひらかわの寺子屋	担当 部署	平賀公民館
-------	----------	----------	-------

## 1. 概要

平川市 長期総合プランの体系	基本目標	1 魅力あるひとづくり
	基本政策	2 こころ豊かなひとづくり
	個別目標	5 知識と経験があふれる生涯学習の推進
	主要施策	1 年代に応じた多様な学習機会の提供
事業年度	令和6年度	
事業の目的	生涯にわたって自らが輝き続けるために、講演や文化芸術活動への参加を通して現代社会に適応できる教養を身に付けるとともに、その知識等を積極的かつ自主的に地域活動に活かせるひとづくりを行うものである。	

## 2. 実施方法・実績

### 【実施方法】

18歳以上の市民を対象に、現代社会に適応する教養を身に付けるための講座や移動学習会等を開催する。講座終了後は、次回以降の参考とするためアンケートを実施する。

【実績】○開催回数：講演会6回、移動学習会2回、体験教室7回、計15回

○参加者数：延べ134人

アンケートの結果、参加者の感想はおおむね良好であり、内容については好評である。

開催日	内容	人数	開催日	内容	人数
5/25	米ちゃんと楽しいおさんぽ♪	18	11/9	平川市の縄文遺跡（碓ヶ関）	8
6/22	エディブルフラワー料理教室	9	11/29	「もしも」に備える防災講座（碓ヶ関）	7
7/20	音楽番長のミュージックトーク	17	12/14	ドライフラワーのしめ飾り作り	4
8/24	知っておきたいiDeCo×NISA	6	2/8	手話でおしゃべりしませんか？	7
9/14	こぎん刺しコースター作り	6	2/15	国際交流員と学ぶ韓国文化	20
9/21	こぎん刺しコースター作り（碓ヶ関）	3	3/7	特殊詐欺最前線	7
10/12	歴史散歩～岩館編	9	3/14	燻製スイーツ作り	8
10/26	はじめてのロープワーク	5			

【事業費】事業費総額 146千円（うち国・県補助 0千円）

## 3. 評価

<b>B</b>	<p>講座内容により参加者の多寡はあるが、いずれも興味を持って参加しているので意欲的な方が多い。アンケートでは、ほぼ全員が内容に満足と回答しており、今後も幅広い市民に向けたプログラムを実施したい。</p> <p>周知方法については、広報紙のほか市ホームページやSNSなどとなっている。毎回工夫しているチラシを回覧等できないことは残念だが、今後も魅力ある情報発信に努めたい。</p>
----------	--

# 事務事業評価表

事業 No. 18

事務事業名	定例おはなし会	担当部署	平川市図書館
-------	---------	------	--------

## 1. 概要

平川市 長期総合プランの体系	基本目標	1 魅力あるひとづくり
	基本政策	1-2 こころ豊かなひとづくり
	個別目標	5 知識と経験があふれる生涯学習の推進
	主要施策	1 年代に応じた多様な学習機会の提供
事業年度	令和6年度	
事業の目的	<p>幼児から小学6年生の子どもたちを対象に読み聞かせを通して読書に興味を持たせ、読書習慣を身に付けるようにするほか、図書館の利用促進を図る。</p> <p>また、学区や学年が異なる子どもたちの相互交流の場として、思い出づくりの一助となることを目的とする。</p>	

## 2. 実施方法・実績

### 【実施方法】

平川市読書推進運動協議会（おはなしこっこん）と連携し、テーマに沿った絵本や紙芝居により読み聞かせを行う。おはなし会には月例・時節・体験型の3つがあるが、いずれも市広報紙やSNS等へ掲載しているほか、市内小学校・こども園等へチラシやポスターを配付し、周知に努める。

### 【実績】

改修工事に伴う尾上図書館の休館により、令和6年度から月例及び時節おはなし会の開催方法や回数を見直した。

開催方法：単独開催から両図書館による合同開催へ変更（開催場所はいずれも平賀図書館）

回数：月例及び時節おはなし会の同月内開催を見直し

（令和5年度との比較）※月例・時節・体験型の合計

○開催数比較

令和5年度：39回

令和6年度：35回（前年度より▲4回）

○参加者数比較

令和5年度：503名

令和6年度：455名（前年度より▲48名）

各館	年度	月例おはなし会		時節おはなし会		体験型おはなし会		合計	
		開催数	参加人数	開催数	参加人数	開催数	参加人数	開催数	参加人数
平賀図書館	5	9	36	3	162	12	152	24	350
	6	9	21	3	164	12	155	24	340
尾上図書館 (注)	5	10	55	2	24	1	51	13	130
	6	9	67			1	41	10	108
碓ヶ関公民館	5			2	23			2	23
	6		(1回 豪雪により中止)	1	7			1	7
合計	5	19	91	7	209	13	203	39	503
	6	18	88	4	171	13	196	35	455

(注)令和6年度の尾上図書館のおはなし会は、いずれも平賀図書館にて実施

【事業費】事業費総額 225千円（うち国・県補助 0千円）

講師等謝礼	173,800円	消耗品費 (おかし代金)	33,656円	賄材料費 (体験型)	17,193円
-------	----------	-----------------	---------	---------------	---------

### 3. 評価

B	<p>尾上図書館の休館に伴い、開催方法や回数を見直したため、令和5年度に比べ参加者数が1割程度減少した。</p> <p>また、近年、碓ヶ関地域では豪雨や豪雪により開催を中止せざるを得ないケースが続いていることから、開催時期の変更が可能か検討する。</p>
---	---

# 事務事業評価表

事業 No. 19

事務事業名	図書館利用促進事業	担当部署	平川市図書館
-------	-----------	------	--------

## 1. 概要

平川市 長期総合プランの体系	基本目標	1 魅力あるひとづくり
	基本政策	1-2 ところ豊かなひとづくり
	個別目標	5 知識と経験があふれる生涯学習の推進
	主要施策	2 生涯学習環境の整備
事業年度	令和6年度	
事業の目的	図書館の目的は、図書、記録、その他必要な資料を収集・整理・保存し、利用者の教養・調査研究・レクリエーション等に資することである。 上記の目的のため、平賀図書館・尾上図書館・碓ヶ関公民館図書コーナーの適切な蔵書管理と利用拡大を図ることを目的とする。	

## 2. 実施方法・実績

### 【実施方法】

図書の購入に当たっては、利用者のニーズや書評を参考に選書、購入する。また、平川市図書館で保有していない図書の利用希望がある場合は、県内相互貸借システムにより他館から取り寄せて貸し出し、利用者の利便性向上を図る。

### 【各館図書購入・利用実績】

尾上図書館は、尾上分庁舎改修工事に伴い令和6年度から休館している（図書の購入や貸出等のサービスは実施していない）。

各館	年度	購入冊数 (冊)	寄贈冊数 (冊)	その他冊数 (冊)	貸出人数 (人)	貸出冊数 (冊)
平賀図書館	5	1,671	464	0	10,008	46,392
	6	1,525	321	0	10,695	51,873
尾上図書館	5	562	323	2	3,115	12,988
	6	0	133	3	0	0
碓ヶ関公民館	5	0	28	0	97	195
	6	0	1	0	90	153
合計	5	2,233	815	2	13,220	59,575
	6	1,525	455	3	10,785	52,026

### 【事業費】 事業費総額 6,355千円

講師等謝金	10,000円	消耗品費	1,029,387円	通信運搬費	223,720円	備品購入費	2,679,792円
記念品	346,280円	修繕費	0円	使用料	2,031,484円	負担金	34,000円

## 3. 評価

<b>B</b>	尾上図書館の休館に伴い、令和5年度に比べ貸出人数が2割程度減少した。 現在、平賀図書館では、SNSにより新着図書や展示コーナーを紹介するなど情報発信に努めている。より多くの人々が図書館を身近に感じ、利用促につながるよう今後もSNSを積極的に活用し、情報発信を強化する。
----------	---

# 事務事業評価表

事業 No. 20

事務事業名	公共ホール音楽活性化事業	担当 部署	文化ホール
-------	--------------	----------	-------

## 1. 概要

平川市 長期総合プランの体系	基本目標	1 魅力あるひとづくり
	基本政策	2 こころ豊かなひとづくり
	個別目標	6 感性をはぐくむ芸術文化の振興
	主要施策	1 芸術文化活動の振興
事業年度	令和6年度（平成28年度から開始）	
事業の目的	一般財団法人地域創造の事業である「公共ホール音楽活性化事業」を活用し、現在活躍している音楽演奏家を招へいして学校でのアウトリーチ（ホール外での演奏）及びコンサートをを行い、音楽を身近なものとするとともに、感受性や創造性を高めることを目的とする。	

## 2. 実施方法・実績

<p><b>【実施方法】</b> 一般財団法人地域創造による助成事業を活用。出演者は、登録アーティストの中から選定。（R1：ブラスバンド、R2：ピアノとマリンバ、R3：ヴァイオリン、R4ブラスバンド、R5声楽）R6はサクソフォン四重奏によるアウトリーチとコンサートを行った。</p> <p><b>【実績】</b> 出演アーティスト：アーバンサクソフォンカルテット（サクソフォン四重奏） アウトリーチ先：10月30日 猿賀小学校3～4年生 52名 大坊小学校1～6年生 51名 10月31日 猿賀小学校1～2年生 39名 小和森小学校6年生 42名 11月1日 猿賀小学校5～6年生 47名 竹館小学校5～6年生 29名 (R1=221名 R2=154名 R3=163名 R4=263名 R5=153名 R6=260名) コンサート：11月2日 文化センターにて 161人 (入場者数 R1=433人 R2=138人 R3=170人 R4=163人 R5=153人) 本事業は平成28年度より実施してきた。コンサート入場者は150人程度で横ばいであり、波及効果は限定的であった。地域創造による助成は本年度で終了となるが、学校からの評価は高いため、7年度以降は「芸術体験アウトリーチ事業」として学校訪問を継続し、コンサートについては小中学校芸術鑑賞教室や宝くじ文化公演等の中で実施していきたい。</p> <p><b>【事業費】</b> 事業費総額 1,342千円 (うち国・県補助 0千円 その他：地域創造助成金500千円 入場料152千円)</p>
---

## 3. 評価

<b>B</b>	<p>アウトリーチについては学校体育館での実施が多かったが、50名前後での実施により『身近さ』や『臨場感』が保たれ、またアーティストとなった経緯なども話され、情操教育のみならずキャリア教育の面でも効果があったものとする。</p> <p>一方で、コンサートについては十分な集客には至らなかったが、平川市民歌など馴染みのある曲目を取り入れるなど、アーティストに親しみをもちながら楽しんでいただけた。</p>
----------	---

# 事務事業評価表

事業 No. 2 1

事務事業名	文化財保護	担当 部署	郷土資料館
-------	-------	----------	-------

## 1. 概要

平川市 長期総合プランの体系	基本目標	1 魅力あるひとづくり
	基本政策	2 こころ豊かなひとづくり
	個別目標	6 感性をはぐくむ芸術文化の振興
	主要施策	2 文化財の保存と継承
事業年度	令和6年度	
事業の目的	文化財保護法、平川市文化財保護条例に基づき、各種指定文化財を保護・保存するため、必要な事業を行うものである。	

## 2. 実施方法・実績

<p><b>【実施方法】</b></p> <p>(1) 所有者が実施する指定文化財の保存整備事業等に対し、補助支援を行う。</p> <p>(2) 埋蔵文化財包蔵地（遺跡）での開発調整を行い、保護に努める。</p> <p>(3) 文化財パトロールや火災防ぎょ訓練等を行い、文化財保護の意識向上を図る。</p> <p>(4) 無形民俗文化財保存団体に対する補助支援や各種催事への出演斡旋に努める。</p> <p>(5) 文化財標柱・説明板を更新し周知に努める。</p> <p><b>【実績】</b></p> <p>無形文化財保存団体（市補助）に支援したほか、文化財標柱の更新、文化財パトロール、埋蔵文化財開発調整（試掘調査）等を行った。</p> <p><b>【事業費】</b> 事業費総額 1,597千円</p>
--

## 3. 評価

<b>A</b>	<p>無形民俗文化財保存団体に対して補助支援したほか、2月1日に碓ヶ関古懸国上寺で火災防ぎょ訓練を実施、文化財所有者、消防署、消防団とともに災害発生時の対応手順を確認し、各種指定文財の保護・保存に寄与することができた。</p> <p>今後も市内に残る貴重な文化財の保護・保存や世代交代による円滑な継承の支援に努める。</p>
----------	--

# 事務事業評価表

事業 No. 2 2

事務事業名	郷土資料や文化の周知・活用	担当 部署	郷土資料館
-------	---------------	----------	-------

## 1. 概要

平川市 長期総合プランの体系	基本目標	1 魅力あるひとづくり
	基本政策	2 こころ豊かなひとづくり
	個別目標	6 感性をはぐくむ芸術文化の振興
	主要施策	2 文化財の保存と継承
事業年度	令和6年度	
事業の目的	平川市郷土資料館条例に基づき、郷土の歴史、民俗、芸術、産業及び自然に関する調査、教育、研究、資料の収集、保管及び展示に関する事業を行うものである。	

## 2. 実施方法・実績

### 【実施方法】

- (1) 資料の適切な保管と展示を行う。
- (2) 展示会などの普及啓発事業を行い、郷土に関する学習の機会を提供する。
- (3) 収蔵資料の貸出や講師派遣による学校教育の支援を図る。

### 【実績】

種別	事業名	開催場所	観覧・参加人数
舞台発表	ひらかわ郷土芸能発表会	文化センター	191名観覧、186名配信
展示会	竹村松博彫刻展	文化センター	357名（16日間）
	リサイクルアート展	文化センター	139名（5日間）
見学会	史跡文化財巡り～ストーンサークル	鹿角市・大館市	38名（2日間）
講座	ひらかわ文化財講座 「世界遺産 是川石器時代遺跡」	文化センター	14名
	伝統文化鑑賞会「黒石こけし」	文化センター	8名
	伝統文化鑑賞会「南部菱刺し」	文化センター	26名

その他、学習機会の支援として、市内小学校の文化センター資料展示コーナー見学に際し展示解説を行ったほか、郷土資料の貸出しや職員派遣を行った。

【事業費】事業費総額 766千円（うち国・県補助 0千円）

## 3. 評価

<b>A</b>	<p>ひらかわ郷土芸能発表会はホール観覧のほか YouTube 配信も併用して開催し、多くの方が後日配信を利用した。</p> <p>アンケートの結果、展示会、講座等も多くの方に満足いただいております。今後とも市内外の文化・芸術について幅広い普及に努めたい。</p>
----------	--